



移住者名	佐々木 茉奈
都道府県	香川県 香川郡 直島町
移住先	岡山県 倉敷市⇒香川県 直島町
移住年	半年
職業	学生⇒地域おこし協力隊
家族構成	単身
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

もともと京都の方の芸術系の大学に通っていたのですが、2回生の時に「学校で学べることは限られてくるな」と考え、実際に働いて現場に出たいと強く思い出しました。そこで、学校を中退。家族で訪れたことのある「直島」に働きに行ってみようと考えました。最初は瀬戸内国際芸術祭のスタッフや、アート施設の受付のバイトをしながら、実家と、直島の宿を行き来して、住む家とお仕事を探していました。アート施設のバイトの方に、直島町の地域おこし協力隊の方を紹介してもらいました。この方から、運営をしている「移住体験住宅」の管理人として住む部屋を紹介してもらったり、地域おこし協力隊のお仕事のチャンスなどをいただきました。お仕事としては直島町役場のまちづくり観光課にデスクをいただき、観光系のお仕事のお手伝いをしています。住民票を移したのは今年の4月からですが、直島と関わりだしたのは去年の4月からです。



Q. 移住の際不安に思ったことは？

やはり住むお家と、お仕事です。観光でしか訪れたことのなかった場所でどうやって暮らしていけばいいのか、知り合いもいないので誰に相談すればいいのか、本当にわからないことだらけでした。なので、自分が今困っていること、悩んでいること、不安に思っていることすべてを周りの人に話すことにしました。役場に直接行って求人を探してもらったり、アート施設のバイトの募集の紙が掲示板に貼っていたのを見てすぐに電話したり。どこからどう話が伝わって何につながるか、誰から誰に広がっていくのかは未知数です。積極的に自分から動くことと、「この島にずっといます」というのを伝えるのが大事なのかなと思います。

Q. 移住して良かったことは？

直島町は島でありながらあまり不便を感じさせない、生活のしやすさが良いところです。島内にコンビニエンスストアとスーパーもあり、最寄りの港まではフェリーで20分。本数も充実しています。島内も自転車で10分も漕げば反対側の港につくので、広すぎず狭すぎず。町内のバスもフェリーの時間に接続が良いので、移動手段には困らないところです。

直島といえば現代アートが有名ですが、町民になると、町内のアート施設が無料で鑑賞することができます！

直島に来てみたかった友達を案内できたり、おしゃれなカフェなども増えてきているので、休日は島内のカフェ巡りをして楽しんでいます。色んな場所でバイトや仕事をしたので、島内での知り合いやお友達も増えました。瀬戸内海の穏やかな景色を見ながらの生活は、街にはないゆっくりとした時間が流れるスローライフが送れます。

Q. 移住を考えている方へメッセージ

「移住」となると、踏み切るまでに「仕事はどうするのか」「本当に生活できるのか」たくさんの不安が出てくると思います。まずは現地に行って、現地の人にお話を聞くことから始めるといいと思います。それと、自分の好きなこと、これだけは譲れないという移住の動機などはブレずに持っておくと、早くゴールに辿り着くと思います。せつかく新しい場所に移り住むのですから、自分の好きを通さないともったいないと思います。



移住者名	山岸 正明
都道府県	香川県 香川郡 直島町
移住先	東京都⇒香川県 香川郡 直島町
移住年	3年
職業	会社員⇒ゲストハウス・ブックカフェ
家族構成	夫婦子供1人、計3人
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

以前から地方に憧れを抱いていたのですが、子供が産まれたのをきっかけに、のびのびと自分たちらしく子育てができる環境を探して、直島への移住を決めました。移住をする前に候補地へは何度も足を運び、地元の方とお話をしたり、環境を体感した上で、いいなと思う場所を探した上で直島に決めました。長期に渡り少しずつ東京から直島へと移住をしていった形です。家を探している途中、およそ築120年の古民家と出会い購入。セルフリノベーションをしながら、古民家の中に TENT を張るゲストハウス「島小屋」の運営をはじめました。その後、活用されていない空き家が沢山あることから、直島町に地域おこし協力隊の導入を提案して、自ら隊員になり、移住者を応援するサイト「直島カラーズ」を立ち上げました。現在は子育てと仕事（島小屋と地域おこし協力隊）を両立しながら日々奮闘する毎日を送っています。

Q. 移住の際不安に思ったことは？

最初は仕事や生活の事、家探しがなかなか進まなかった事など沢山の不安を抱えました。移住するまでも直島へは何度も足を運んで情報収集をしたり、地元の人に相談をして生活環境が自分達に合うかなどを確認しながら、同時並行で家探しをして行きました。移住する前に何度も足を運びましたし、極力見える不安は解消してから移住をする計画だったので、結果的に移住してから「こんなはずじゃなかった」という事が少なくてすみました。今となっては時間をかけて直島を知って行った事が良かったと思っています。

Q. 移住して良かったことは？

東京で会社勤めをしながら子育てをするよりも、子供と遊んだり会話をする時間が長く持てている事が何よりも良かった点です。直島には老若男女様々な方が暮らしていて、地域の人達ともとけ込んで楽しく暮らしています。それから、直島は世界中の人達がアートを観に来られるので、国際交流がとても豊かです。海外にお友達がたくさん来て、世界の事を知る事が出来るので、直島は特別な場所だと感じます。今まで以上に海外に関心が持てる様になった事も良かった点です。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

移住をする目的は色々だと思いますが、「なぜ移住をするのか」という事を明確にする事がまず大切かと思います。僕は子育てをのびのびと出来る場所に移住したいという目的がありましたので、直島に来て今のところ子育てが上手くいっていると思えるので良かったです。移住先は沢山あると思いますので、自分がこの場所で暮らしたいと思える場所を探す事からまずは始めるのが良いかと思います。時間もお金も労力もかかるのが移住。それでも移住したいと思えるとおきの場所を見つける事ができたら、それがご縁だと思います。